

2007年度・神奈川県連・救助隊総会報告

去る4月1日、第2回神奈川県連救助隊総会が神奈川県地区センターで開催されました。参加者は23名、熊谷救助隊隊長の挨拶で始まり、議長に海輪さん（柴笛クラブ）、書記に浅原（カモの会）を選出し、自己紹介からスタートしました。

日頃顔を会わせていない人もおりましたが和やかな内の開催となりました。まずは「2006年度活動報告」（熊谷隊長）、「2006年度会計報告」（宮澤事務局長）の報告。

【主な活動】

- 2月25日～26日；関東B救助隊交流集会
- 7月1日～2日；岩場のセルフレスキュー（自主参加）
- 7月29日～30日；岩・沢での組織レスキュー
- 10月14日～15日；四都県合同訓練
- 1月20日～21日；積雪期組織レスキュー



続けて「2007年度活動方針案」（熊谷隊長）、「2007年度会計予算案」（宮澤事務局長）が報告され、質疑応答の後、無事議案は可決されました。

【主な活動予定】

- 6月2日～3日；岩場のセルフレスキュー
- 7月28日～29日；岩・沢でのチームレスキュー
- 10月20日～21日；無雪期組織レスキュー
- 1月19日～20日；積雪期チームレスキュー

【発言内容の抜粋】

救助隊として活動していく上で短いスパンから長いスパンにかけて具体的な目標があった

ら取り組みやすいのではないか？

県連一般会員からみて救助隊とは何を期待されていると考えるか？

各隊員は何を期待して入隊したのか知りたい。

運営会の議事録は全隊員に流してほしい などなど

その他、むすび寄付金、酒川基金の使い方について話し合い、最後に「2007 年度活動体制」を決議し 17:00 に閉会しました。2007 年度の活動体制は下記の通りです。



2007 年度活動体制

隊長：熊谷、副隊長：海輪、入木田、門脇、椎谷、岡崎

事務局長：宮澤、装備：岡崎、宮城

一次要請メンバー：熊谷、海輪、入木田、門脇、椎谷、岡崎、宮澤、宮城、山本、小野、田村
(後藤)(鳥越)

今期は出来るだけ情報を多くの隊員にお知らせする為、ホームページを有効に活用していく事が決議されました。